

2023（令和5）年度 社会連携・社会貢献活動
～地域社会連携～

社会連携・社会貢献の方針	取り組み名／公的機関の委嘱／専修大学が参加している事業名	概要	連携先	取り組み期間・期日
2. 地域社会連携	多摩区・3大学連携協議会	多摩区にゆかりのある専修大学、明治大学、日本女子大学と川崎市（多摩区）は、平成17年12月に協定を締結し、「多摩区・3大学連携協議会」を設立。協議会では、各大学の知的資源・人材を活用して、地域課題の解決に向けた実践的取り組みを協働で行っている。	川崎市多摩区	通年
2. 地域社会連携	専修大学図書館の川崎市職員の利用	専修大学図書館の川崎市職員を対象とした一部サービスの提供。	川崎市	通年
2. 地域社会連携	専修大学総合体育館プールの一般利用	専修大学総合体育館内の室内プールを一般に公開。	川崎市	2023年4月～12月
2. 地域社会連携	シェアサイクルの設置	身近な地域交通における移動環境の充実を目指し、移動手段の一つとして便利で利用しやすいシェアサイクルの利用・普及促進。	川崎市	通年
2. 地域社会連携	「市政だより」「議会かわさき」などの設置・配布	川崎市が作成する「市政だより」「議会かわさき」などを学内に設置・配布。	川崎市	通年
2. 地域社会連携	川崎市が主催する各種イベントのチラシ設置・配布	川崎市各部局等が主催する各種イベントのチラシ、ポスター、申込書等の掲示及び配布。	川崎市	通年
2. 地域社会連携	人事管理論講師	指揮幕僚課程学生に対する授業。		2024年2月
2. 地域社会連携	連携協力会議総会・事務担当者会議	事務担当者会議を開催。	千代田区内大学と千代田区の連携協力に関する基本協定	2023年7月6日
2. 地域社会連携	委員（副会長）	審議会の委員として討議に参加し、会長とともに議事総括を務めている。	経済学部／川崎市男女平等推進審議会	2023年
2. 地域社会連携	委員	審議会の委員として討議に参加している。	経済学部／葛飾区男女平等推進審議会	2023年
2. 地域社会連携	NPO法人 ワーカーズネットかわさき 理事	同法人で、労働相談や各種のイベント企画などが実施。弁護士・労働組合関係者・研究者などが参加。	経済学部	2022年、2023年
2. 地域社会連携	ゼミ活動（2年生）	多摩区の商店街の活性化を、地域資源を有効活用し、地域活性化に取り組む団体と連携することにより推進する方策について、ゼミ活動を通じて検討し、年度末にその成果を地域諸団体に報告する。	川崎市	2023年
2. 地域社会連携	自転車マナーの向上映像	幸区役所依頼の自転車マナー啓発動画を応用実習科目において作成。川崎駅ラゾーナ側のディスプレイで交通安全週間中上映。	川崎市幸区	2023年9月～2024年2月
2. 地域社会連携	川崎区広報映像の制作	川崎区の魅力広報映像を応用実習科目において作成。川崎駅のアゼリア側ディスプレイで上映。	川崎市川崎区	2023年9月～2024年2月
2. 地域社会連携	専修大学図書館（本館・生田分館）の利用	学外者を対象とした一部サービス（所蔵資料の閲覧・貸出・複写）の提供。利用可能なサービス、利用登録料等の詳細は図書館ホームページ参照。 ＜対象者：「神奈川県内大学図書館共通閲覧証」利用者、神奈川県立の図書館利用登録者、川崎市多摩区在住・在勤者＞ ※ただし、2022年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から学外者利用を停止		通年
2. 地域社会連携	専修大学図書館（神田分館・Knowledge Base）の利用	学外者を対象とした一部サービス（所蔵資料の閲覧・貸出・複写）の提供。利用可能なサービス、利用登録料等の詳細は図書館ホームページ参照。 ＜対象者：千代田区在住者＞ ※2023年5月8日より学外者利用を再開		通年
2. 地域社会連携	専修大学図書館神田分館と日本大学図書館法学部分館との相互利用	専修大学および日本大学の学部学生・大学院生・教職員を対象に、専修大学図書館神田分館および日本大学法学部図書館の相互利用を提供。利用に係る詳細は図書館ホームページ参照。		通年
2. 地域社会連携	山手線沿線私立大学図書館コンソーシアムの相互利用	コンソーシアム加盟大学の学部学生・大学院生・教職員を対象に、専修大学図書館本館・生田分館・神田分館・Knowledge Baseの相互利用を提供。利用に係る詳細は図書館ホームページ参照。		通年
2. 地域社会連携	「今、大学生がオススメしたい本！」@川崎市立多摩図書館	川崎市立多摩図書館において図書館ボランティア「Compass」が協力し、展示「今、大学生がオススメしたい本」を開催。展示コーナーにはCompassメンバーが厳選した約100冊の本と、それを紹介するポップなどを飾り、多摩図書館利用者に本との出会いを提供した。 ＜会場：川崎市立多摩図書館＞		2023年8月1日～8月31日
2. 地域社会連携	展示「地域で支えるー認知症について理解を深めよう」	千代田区の「世界アルツハイマー月間」における普及啓発活動と連携して、神田分館で認知症に関連する資料の展示を行った。		2023年9月1日～10月31日
2. 地域社会連携	展示「パープルリボンプロジェクト2023@専修大学図書館」	千代田区男女共同参画センターMIWの「女性に対する暴力をなくす運動」期間における普及啓発活動と連携して、Knowledge Baseで「パープルリボン運動」に関連する資料の展示を行った。		2023年11月1日～11月30日

2023（令和5）年度 社会連携・社会貢献活動
～地域社会連携～

社会連携・社会貢献の方針	取り組み名／公的機関の委嘱／専修大学が参加している事業名	概要	連携先	取り組み期間・期日
2. 地域社会連携	災害救援ボランティア講座の開催	79名が参加。		2023年6月・10月
2. 地域社会連携	BOSAI フェア			2023年6月30日
2. 地域社会連携	学生ボランティア	SKVが地域貢献活動の一環として、千代田区男女共同参画センター主催の第11回MIW祭り（千代田区役所1階ホール）でAED体験指導を行った。SKVのメンバーのほぼ全員が上級救命技能認定（東京消防庁認定）を受けている。SKVが地域貢献活動の一環として、神田キャンパス周辺道路の清掃活動を原則第三日曜日に実施（4～3月※8月除く）。清掃エリアは、「神保町駅～神田キャンパス」「九段下駅～神田キャンパス」「水道橋駅～神田キャンパス」の3か所SKVが大学周辺の町会（北神町会、神保町三丁目町会）が実施する夏祭りへ運営協力し顔の見える関係を築いている。 SKVが地域貢献活動の一環として、第34回 本の街 神田 すずらんまつり（神田すずらん通り）でAED体験指導を行った。SKVのメンバーのほぼ全員が上級救命技能認定（東京消防庁認定）を受けている。		2023年
2. 地域社会連携	CESエコフェア2023	SDGsすごろくを実施。		2023年
2. 地域社会連携	男女共同参画センターMIWパープルリボンプロジェクト2023	専修大学図書館（knowledge Base）でキャンペーン図書を展示。		2023年
2. 地域社会連携	クリーンタウンの実施	参加者は、在学生58、教職員9、町内会・卒業生43の総勢110名。		2023年5月27日
2. 地域社会連携	地域との協力	北神町会こども夏祭り運営協力(学生11名、職員1名)。同町会からの依頼。		2023年7月22日
2. 地域社会連携	地域との協力	第4回「黒門寄席」開催。神田10号館16階相馬永胤記念ホールにて有観客イベントとして実施。来場者は49名。また、後日録画をアーカイブ配信した・神保町三丁目町会・北神町会・靖国通り商店街連合会へチラシ配布。		2023年7月28日
2. 地域社会連携	地域との協力	神保町三丁目町会夏祭り運営協力（学生37名、職員1名）。		2023年8月26日
2. 地域社会連携	地域との協力	9月は世界アルツハイマー月間であることから、在宅支援課からの依頼により、認知症の正しい知識を普及啓発するため、関連書籍を紹介するコーナーを神田図書館に設置した。		2023年9月1日～9月30日
2. 地域社会連携	高校と大学における教育交流に関する協定に基づく高大連携事業	本学の高大連携は、連携を通じて高等学校との相互理解を深め、教員同士の交流、進学者の実情等を把握し、今後の教育改革に結びつけるとともに、「社会知性の開発」拠点としての地域貢献を果たし、地域における存在感を高めることを目的に行っている。この目的に基づき、「高大連携聴講生の募集」「一日体験入学の実施」のほか、各協定校からの要請に応じた各種の教育交流を行っている。		通年
2. 地域社会連携	「社会知性フォーラム」の実施	社会知性フォーラムは、「社会知性の開発」に基づく「知の発信」の場とし、本学の持つ研究力・教育力を活かして地域社会への貢献を図ることを目的としており、原則として岩手県北上市と熊本県玉名市において毎年度、交互に開催している。		2023年
2. 地域社会連携	県立高校生学習活動コンソーシアムへの参画	県立高校生学習活動コンソーシアムは、神奈川県教育委員会が県立高校と大学・短大等の教育機関および企業、研究機関との連携を拡充するとともに、生徒の主体的な学びへとつながる様々な教育機会の提供の充実を図り、神奈川の教育や産業の発展に寄与することを目的に設置されたもので、本学も同コンソーシアムに参画している。		通年